

講義名	公衆衛生学
開講学年	1年
講義開講時期	後期
開講曜日・時間	木曜日 1・2時間目
単位	2

担当教員

山本 敏行

授業の達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の定義を知り、疾病予防との関連を結び付けることができる。 ・公衆衛生・予防医学の歴史を知り、社会福祉、社会保険など、現在の問題について関心を持てる。 ・環境における現状と問題点に関する知識を身につけ、環境について意欲的に考える姿勢を身につける。 ・各ライフステージの特徴と問題点を知り、それぞれの改善方法を考える力を身につける。
授業の概要	管理栄養士の過去出題問題を基に重要事項を中心に学習を行う。また、栄養士実力認定試験でA判定を取得することも視野に入れる。
授業形式	講義

授業計画表

回	項目	内容	キーワード・備考
1	公衆衛生学の概要	公衆衛生の歴史などの概要について学ぶ	ジョン・スノー プライマリヘルスケア ヘルスプロモーション
2	衛生統計	平均寿命や出生率の種類（合計特殊出生率や再生産率など）とそれぞれの意味について学ぶ	平均余命 統計
3	人口・寿命	人口動態統計と静態統計の違いとそれぞれの特徴。人口の変遷について学ぶ	人口ピラミッド 統計
4	感染症	感染症の分類と発症要因について学ぶ	細菌 ウイルス スピロヘータ
5	疫学	疫学の歴史と、各疫学調査について学ぶ	横断研究 コホート研究

6	大気	大気汚染の原因・歴史・影響について学ぶ	NOx, SOx, PM2.5
7	水	上水道・下水道の普及率と取り決め、水質汚濁とその影響について学ぶ	水質基準 大腸菌
8	室内	生活環境（気温・気質・気圧など）について学ぶ	シックハウス症候群 熱中症
9	労働衛生	各職業に特徴的な疾患とその原因、労働災害について学ぶ	じん肺 レイノー現象
10	母子衛生	乳幼児期の特徴的な施策について学ぶ	母子保健法
11	学校衛生	学校保健安全法と学校保健の内容について学ぶ	学校保健安全法 出席停止
12	老人衛生。 精神衛生	老化と介護サービスについて学ぶ	高齢者福祉施設 介護保険
13	保健行政、 医療制度	国民皆保険制度や医療費について学ぶ	国民健康保険
14	社会保障	生活補助や年金について学ぶ	年金
15	テスト	テスト	

事前・事後学習の内容	シラバスを参考に該当する箇所を予め目を通しておく。 授業後、ノート・プリントを復習する
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。 ・期末テスト100% ・S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）（総合獲得点数 S：90点以上 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69 D：59点以下※不合格） ※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。
参考書	クエスチョンバンク
教材	学生のための現代公衆衛生学 南山堂 配布プリント